

— 未来に光を —



医療法人 恭青会

MEDICAL CORPORATION KYOSEIKAI

<https://kyoseikai.com/>

MEDICAL  
CORPORATION  
KYOSEIKAI

恭青会グループ お急ぎの方はこちら (ドクター直通) **080-1490-6436**



TEL.06-6309-4930

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
14:00~17:30	★	★	/	★	★	/	/

★…月曜・火曜・木曜・金曜午後は「手術」も行います  
診療時間の15分前に受付終了



<https://kyoseikai.com/ikuno-eye/>  
〒532-0023  
大阪市淀川区十三東2-9-10  
十三駅前医療ビル3階  
阪急各線「十三駅」東出口すぐ



TEL.06-6423-8871

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
14:00~17:30	●	●	★	/	●	/	/

★…水曜午後は「手術」も行います  
診療時間の15分前に受付終了



<https://kyoseikai.com/mukonosou/>  
〒661-0033  
兵庫県尼崎市南武庫之荘1-8-16  
ビネータテラス武庫之荘 1階  
阪急神戸線「武庫之荘駅」南出口すぐ



医療法人 恭青会  
MEDICAL CORPORATION KYOSEIKAI

## 理事長挨拶

「理想の眼科医療とは？」——  
 恭青会は常に、問い続けています。

フルアクセスの皆保険制度や世界一の病床数。日本の医療は世界一と言えます。しかし、すべての患者さんが十分享受しているでしょうか？重症なのに医療にアクセスできない、必要なスタッフが配置されない。日本の医療システムの様々な矛盾が新型コロナの中で露わになりました。

恭青会の基本理念は「高度医療を身近に」です。これは単に最新機器を揃えるという意味ではありません。必要な患者さんが必要な時に、いつでも最高の眼科医療を提供することを目指しています。勿論医療はホスピタリティも大きく満足度にかかわります。医療技術だけでなく、総合的に満足していただける治療を提供するよう常に心がけています。

2015年の設立以来、いくの眼科では特に重点分野である「手術」と「近視診療」に力をそそいでまいりました。

2022年からは週5日手術と専門外来制が完成し、時間・領域ともに隙間の無い医療を可能にいたしました。

今後とも恭青会をよろしく願っています。



医療法人恭青会 理事長  
 いくの眼科 院長

## 生野 恭司

1990年大阪大学医学部卒業。92年国立大阪病院（現・国立病院機構大阪医療センター）、97年大阪大学医学部附属病院眼科助手、同年米国ハーバード大学Schepens眼研究所留学。2000年大阪大学医学部附属病院眼科助手に復職。同大学講師などを経て15年にいくの眼科開設。大阪大学招へい教授（兼任）、金沢大学臨床教授（兼任）、日本眼科学会認定眼科専門医、日本近視学会副理事長、国際病的近視学会（IPM）理事など。

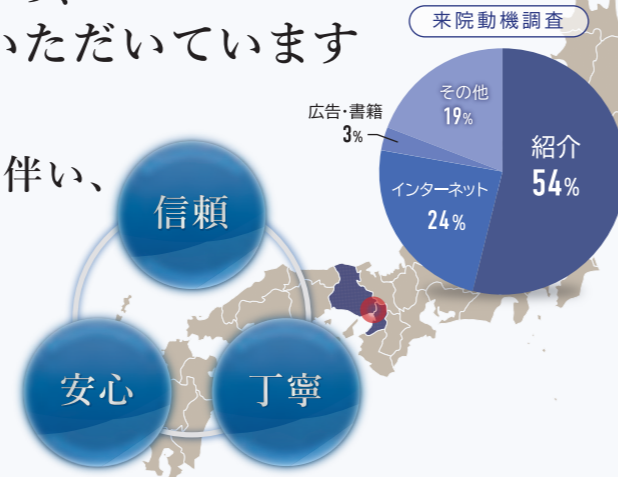
# 一人でも多くの人々の視力を取り戻し、明るい未来を。

## 全国からの紹介患者数、約2800人

2016年：476人／2017年：474人／2018年：529人／2019年：567人／2020年：472人／2021年：283人 ※9月末時点

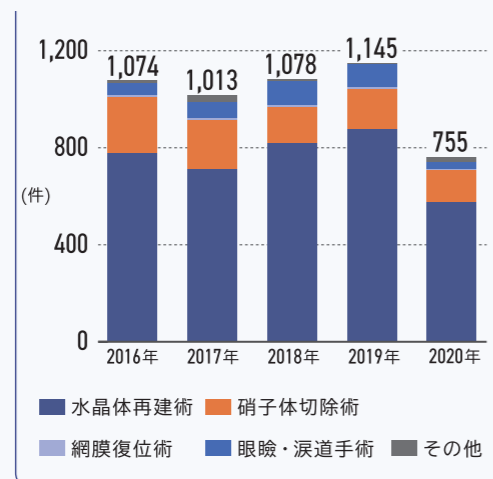
診断の難しい症状など含め、※2018/12～2021/9 調査結果  
**890施設からご紹介いただいています**

2022年より手術枠拡大に伴い、  
**緊急手術にも対応**



## 眼科系医療機関との医療連携

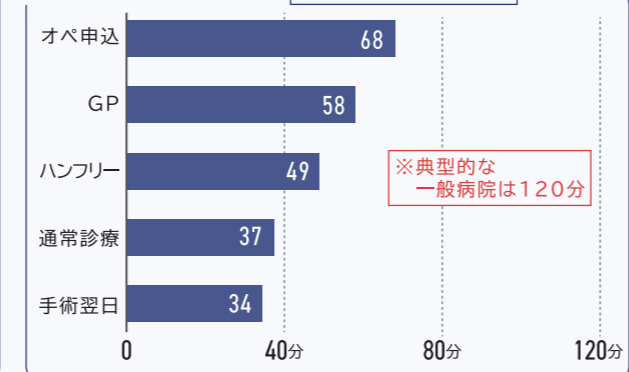
### ● 年間手術の件数



### ● 術後フォローアップ依頼時期

- ・白内障手術 術後1日～1週間
- ・網膜硝子体手術 術後1週間（前膜など）～1カ月（網膜剥離など）

### ● 当院の平均滞在時間 ※受付から会計終了まで



あらゆる疾患を見極め、  
**安心して治療を受けていただける環境**

## 白内障・網膜硝子体手術

いくの眼科では、失明の大きな原因である白内障、緑内障、網膜硝子体疾患に対応しています。特に緊急度の高い網膜剥離や緑内障発作等の疾患に対しては十三本院に網膜硝子体専門医が常駐することで、平日は常に対応しています。緑内障と眼瞼疾患に関しては、専門家を招聘してさらに、高度かつ専門的な治療を行っています。多焦点眼内レンズは選定療養および自由診療のどちらにも対応し、幅広い選択肢を用意しています。

## 近視診療

近視が多い日本人にとって合併症の治療は切っても切れないものです。もともと網膜疾患は生野理事長の得意とするところです。近視性緑内障は新田医師に、また合併症予防のため、近視管理外来を稲澤医師が担当し、予防から治療まで幅広く対応しています。

## 院内紹介



十三本院 手術室



十三本院 明室検査室

その他、十三本院の院内紹介、設備についてはこちらから



武庫之荘院 手術室



武庫之荘院 明室検査室

その他、武庫之荘院の院内紹介、設備についてはこちらから



## 医師紹介



### 大家 典子 医師

専門領域：**一般眼科** **ドライアイ**  
**緑内障** **小児眼科**

日常の眼科疾患に幅広く対応しています。目の表面の病気から目の奥の網膜の病気まで目の霞みや気になる症状がある方は、ぜひ受診してください。

【略歴】

2001年大阪医科大学卒業、大阪大学眼科所属、以後在阪基幹病院で勤務、2021年よりいくの眼科武庫之荘院院長



### 丸岡 佐知子 医師

専門領域：**一般眼科** **ドライアイ**  
**角膜疾患** **白内障手術**

眼の表面である角膜やドライアイは目の異物感などを訴えることが多い疾患です。眼科手術にも精通していますので、ぜひご紹介ください。

【略歴】

2002年大阪市立大学卒業、以後基幹病院で勤務、2022年よりいくの眼科副院長



### 新田 耕治 医師

専門領域：**緑内障**

緑内障全般に精通していますが、特に日本人に多い近視緑内障の権威です。手術だけでなくレーザー治療のバイオニアであり、日本でも有数の症例経験を持ちます。

【略歴】

1991年富山医科薬科大学卒業、2020年よりいくの眼科で緑内障外来担当

### 三戸 秀哲 医師

専門領域：**眼瞼手術**

日本で数少ない眼瞼手術専門の先生です。全国各地で活躍されています。【略歴】1992年大阪市立大学卒業

### 稲澤 かおり 医師

専門領域：**小児近視**

点眼やオルソケラトロジーなど、進行抑制をしています。【略歴】1991年大阪市立大学卒業